

座・ガモールファーム 通信

Vol. 13 | 2024.01.01



巣鴨キャンパスにある「すがも鴨台観音堂（鴨台さざえ堂）」。

今年も座・ガモールファームの様子をお届けします。

寒中の候

皆様、あけましておめでとうございます。

昨年の1月から発行している座・ガモールファーム通信もついに2年目を迎えました。普段からご愛読いただいている方々には大変ありがたい思いでいっぱいです。もちろん、この冊子を初めて手に取った方も、これからの座・ガモールファーム通信にぜひご期待ください。この冊子では、大正大学内で都市農業を実践している

「座・ガモールファーム」と、農業や作物を活用する「キャンパス農園班」の様子を月ごとに紹介しています。今年も月々のファームの様子やイベント、新たな取り組みなどを紹介していく予定です。

また、昨年は試み始めてから4年目にして初めて二ホンミツバチの採蜜ができました。今年は養蜂の本格化や収穫した野菜を使った加工品づくりにもチャレンジしていきたいと思っています。今後の動きもお見逃しなく！（小池）



埼玉校舎の蜂の巣箱内



今月の活動

キャンパス農園班

あけましておめでとうございます。こんにちは、キャンパス農園班の藤原です！ついに1月になってしまいましたね...！みなさんいかがお過ごしでしょうか？

12月はクリスマスリースの作成を行いました！毎年行っている恒例行事なのですが、今年も行えてよかったです。これが伝統のように続いていけばなと思います。実はこのリースの原料は以前収穫したさつまいもからできています！さつまいもを作るだけでなくこういった事にも活用できるので、もし育てることがあった際にはぜひ挑戦してみたいかがでしょうか！自分たちはクリスマスリースを作成しましたが、お正月飾りなんかも作れると思います！

さて、早いものでもう一月となり自分たちの活動ももう終わりに近づいています。残りの2ヶ月、悔いが残らないように活動していきたいです。農園班の大きなイベントとして、「東京としまの宝物」のグランプリへの参加があります！参加するメンバーは全員ではないのですが、限られたメンバーが参加することになります！一丸となってメンバーをサポートし、いい結果が残せるように班全体で頑張りたいと思います！

1月は埼玉校舎で養蜂して採取できたはちみつを使って料理をしていく予定です！自分たちで育てたはちみつを使うなんて人生で一度あるかないかのことだと思うのでとても楽しみです！採取や料理の過程などなど皆様にお届けしたいと思います！

その他にも今後は農園の活動にコミットした活動をしていけたらなと考えています。これを読んでいるだけでキャンパス農園がどんなものなのかすぐわかるような活動をしたりということができればなと考えています！

本年もよろしくお祈りします。



座・ガモールファーム



大学で育つ法性寺ねぎ

新年あけましておめでとうございます。今年も座・ガモールファームをよろしくお祈りいたします。2016年からコツコツと活動の幅を広げ、大正大学の中に農園がある風景も馴染みあるものになってきたのではないかと感じております。今年は栽培した野菜の活用をより広げて、大学や地域のさらなる発展に貢献できるようにしたいですね。

さて、今年もこの季節は法性寺ねぎが立派に育っています。「法性寺ねぎ」とは愛知県岡崎市で栽培されている伝統野菜で、京都の九条ねぎが法性寺というお寺で長年育てられてきたことからその名がつけられました。私たちの活動に参加している学生の一人がなんと法性寺の住職の息子であったという縁により、2年ほど前から大正大学でも栽培を行っています。そんな法性寺ねぎですが、今年も収穫体験会を行う予定です！詳しい内容についてはXにて告知しますので、ぜひご確認ください。

また、埼玉校舎では長年温めていた井戸掘り計画をついに実行に移し始めました。井戸は農業用水としての活用他、災害時にも大きな役割を果たす存在です。何日かかりの作業になるかわかりませんが、こちらにも楽しみにしておいてください！（山本）

詳細はこちら

座・ガモールファームの詳細はこちらから見るができます。Instagram、note、YouTubeに画像や動画がたくさんあり、X（旧Twitter）ではイベント告知をするのでぜひご覧ください。

